

複合的な課題（困難事例）検討専門部会 活動報告

第1回 令和5年9月6日（水）実施

- ・専門部会の方針として、以下の2点が決定した。
 - （1）困難な事例を取り上げ、構成員同士の意見交換を行う。
 - （2）意見交換によって抽出された地域課題を解決するための検討を行う。
- ・久里浜地域包括支援センターから事例を紹介いただき、意見交換を行った。
（参考：構成員から出された意見（課題に関するもの））
 - ・支援を受ける側が、どのような支援を受けられるのかを認知していないことが課題と思う。
 - ・（取り上げた事例は、困ったときだけ包括に連絡してくる方だった）
介護サービスの必要性をなかなか理解してくれない方に対して、何らかのサービスを利用した際に、「こんなに助かるんだ」と思ってもらえると、理解が得られて他のサービス利用にもつながる。次に連絡が来た際は、タイミングを逃さず素早く対応することで、解決の糸口になると思う。

第2回 令和5年12月6日（水）実施

- ・ほっとかん（横須賀市地域福祉課）で対応したケース（虐待）について、意見交換を行った。
- ・第3回専門部会では、第1回と第2回の事例検討をもとに、専門部会としてどのような取り組みを実施するか検討する。
（参考：構成員から出された意見（課題に関するもの））
 - ・子どもの虐待防止については市民啓発が進んでいると思うが、高齢者虐待防止に関する市民啓発というのも必要なのではないか。